



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2016～2017年度 RI会長 ジョンF. ジャーム
RIテーマ 人類に奉仕するロータリー

クラブテーマ「出会いに感謝&ありがとう」会長 中山和雄
副会長 山口辰哉 幹事 米山晴敏

第1293回 例会
2016.9. 23(金)雨

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 中山和雄君



こんにちは。今年度の会長挨拶は皆さんのせせらぎ三島ロータリークラブに入会するきっかけ等をメモっていただきそれに多少私の方から皆さんにインタビューさせて頂いたものを肉付けし、お話しさせて頂いております。

今年度の私のテーマとして「出会いに感謝&ありがとう」とさせて頂いておりますが出会いにはいろいろな出会いがあると思います。皆さんも今日まで出会った方の影響を受け今日があり感謝している方も数名はいると思いますが、このせせらぎ三島ロータリークラブに入会して同じ釜の飯を食べ、職業はそれぞれ違いますがロータリーアンとしての同じ目的の為せっかく出会ったわけですから皆さんがもう少し各自の情報を得て、各自を知ることによりもっと各自の素晴らしいところが見えてくるのでは、との思いでこの企画を立てお話しさせて頂いております。

今まで8人の紹介をさせて頂きましたが如何でしょうか。短い時間の中の紹介ですので十分ではございませんが、後は各自で例会やテーブル会等で情報交換をしてください。鈴木パスト会長の紹介の中にもあったように自分から話しかけるように心掛けることが自分も楽しく周りも楽しくなる。その通りだと思います。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

藤川智徳さん(中山・岡君のゲスト)
野田和秀君(三島西RC)

おめでとう

会員誕生日 9月27日 米山晴敏君
入会記念日 9月28日 兵藤弘昭君

今日の料理



幹事報告

幹事 米山晴敏君

- 11月20日に地区大会が開催されます。地区委員、各委員長、新入会員は登録義務となっています。それ以外でも大歓迎です。
- 11月27日の日本ロータリー財団100周年記念シンポジウムは当クラブから中村さんに参加登録して頂きました。
- クラブ例会会場選定は中山会長、山口クラブリーダーが候補、及び推薦のあった施設をまわり、クラブの使用条件・予算等の説明、又施設からの要望・予算等聞いています。揃い次第会員の皆さんにご審議いただく予定です。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	28/35	80.00%	34/35	97.14%
今回	30/36	83.33%	会員総数	38名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

石井(和)君、小島君、杉山(順)君、杉山(隆)君、土屋君、中本君

(*出席免除会員の欠席者 大房君、片野君)

ロータリーは人間道場である。

久しぶりの卓話の時間をいただきました。私は中村先生、太田先生と同様クラブのチャーターメンバーの一人であり、7代目の会長をお引き受けし、その時の幹事は兼子さんでした。

今日は、このせせらぎ三島ロータリークラブがこの地域でも、いや県下でも素晴らしい功績を残しているクラブであることの紹介をしたいと思います。

まずそのこと一番強調したいのは青少年健全育成に関する取り組みであったと思います。昨年の会長であった鈴木政則パスト会長が提唱した青少年健全育成、11代の兼子悦三会長が発展的に作り上げた中学生の職場体験学習が挙げられます。三島市の教育委員会で採用され、県に進み今では文部科学省が主導して全国でその取り組みがなされています。そのことが評価され文部科学省から『キャリア教育優良団体』として表彰されました。また、三島北中に出向いて職業に関する講和をし、生徒たちとの交流を図ったりもしました。その第一歩は私どもせせらぎ三島ロータリークラブから始まったわけです。その流れが20周年記念事業で始まった「3年後の自分への手紙」です。我々はいつも新世代(青少年)の健全育成に力をそそいできました。ある時は『RI特別賞』を受賞し、『RI意義ある業績賞』も受賞しました。

ロータリーに入って磨かれた、と私は思っているこの精神は自分自身の成長にも大きく役立っています。私はいま日本中古自動車販売協会連合会の会長をしていますが、すでに4期にわたります。自分のことより人のため、という考えで行動してきた結果が私を押し上げてくれています。2014年には『旭日中授章受賞』という勲章を授与されました。受賞しただけではなく、受賞者を代表して天皇陛下にお礼の言葉を述べる役までいただくことができました。宮内庁が主催する『園遊会』にも2度ほど招待されました。ロータリークラブに入っていて培われたものだと思います。

ロータリーには「四つのテスト」があります。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

改めてこの言葉の意味を考えてみますと、とっても重要であると思います。

私はこの精神でロータリー活動を続けてきたんだ、と自信をもって言うことができます。私自身を鍛えてくれたロータリー、皆さんも一緒に進んでいただければ幸いです。私の卓話といたします。

次回チャンスがあればIQとEQの違いをお話したいと思います。



矢岸貞夫君:先週委員会報告でお伝えしていました「スリランカの貧しい子供たちへの文房具の寄付」の件について一人1000円の寄付金をお願いいたします。又、文房具の提供できる方は次週より集めます。集められました品物等は10月28日の米山記念館での例会内で贈呈いたしますのでよろしくをお願いします。

澤田 稔君:何年振りかの卓話で内容があるかどうかわかりませんが、楽しい卓話にしたいと思います。多少自慢話になると思いますが。

山口辰哉君:19日の当クラブゴルフコンペで3位になりました。ゴルフ同好会規定によるスマイルをします。次回も3位でフィニッシュできるように手を抜きながらプレイしたいと思います。

兼子悦三君:澤田さんが久しぶりの卓話だそうですので何を話すやら心配と期待です。

仲原実圭君:9月19日のゴルフ同好会コンペに参加いただいた皆様、お疲れ様でした。次回は12月18日日曜日に開催いたします。参加お待ちしております。

服部光弥君:脱腸の手術痛かった～。さて、2012年中学2年生の手元に届くはずの3年後の自分への手紙が高校3年生の今年、届けることができました。“7年後の自分への手紙”お子様、そして親御様も大変喜んでました。やっぱり処分できませんね。

石井邦夫君:澤田様の卓話聞けなくて残念です。失礼します。

小林 勝君:最近欠席が多くてすみません。今後は頑張つて出席します。

山田定男君:本日の卓話をすごーくたのしみにしていたのですが、突発で予定が入ってしまいました。澤田さんすみません。早退いたします。

